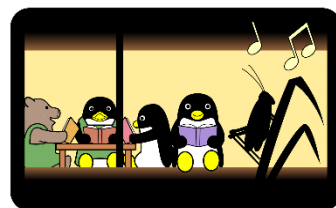


としょかん 図書館だより 10月

宇都宮市立今泉小学校
令和6年10月

ようやく涼しい日が増えてきました。いよいよ秋の季節です。「読書の秋」と言われているように、秋は過ごしやすく、読書をするのにぴったりの季節です。全国読書週間もありますので、この機会にぜひ、色々な本を読んでみてください。



2024・第78回 全国読書週間



10月27日(日)～11月9日(土)の14日間は、全国読書週間です。今年の標語は、「この一行に逢いにきた」です。本の中の、心に残る一行に逢えるといいですね。

なお、今泉小学校の校内読書週間は、12月9日(月)～12月13日(金)の予定です。楽しみにしててください。

としょかん 図書館からのお願い

借りた本を返す時、違う場所に戻している人はいませんか。借りた本を返す時は、元の場所にきちんと戻しましょう。元の場所がないと、次にその本を借りたい人が、借りられなくなってしまいます。



- ← ①同じ数字のところへ戻しましょう。
- ← ②同じカタカナのところへ戻しましょう。



こんげつ 今月の とくしゅう 特集コーナー



こんげつ とくしゅう
今月の特集は「ハロウィーン」です。

ハロウィーンで食べる料理の本や、ハロウィーンに関する物語の本を集めました。

また、10月後半には、「運動会」にちなんだ本も合わせて特集する予定です。ぜひ手に取ってみてください。



□「ねこざかな」

わたなべ ゆういち/作 フレーベル館

さかながだいすきなねこは、ある日大きなさかなを釣りました。ねこがさかなを食べようと口を大きくあけますが、さかなはねこよりも大きく口をあけ、ねこをのみこんでしまいました。



7



□「オズのまほうつかい」

フランク ポーム/原作 フレーベル館

ある日、竜巻に巻き込まれてしまった少女ドロシーと愛犬トト。故郷カンザスに帰るために、かかし、ブリキのきこり、ライオンと共に、オズの魔法使いの元へ旅立ちます。

ポ

□「名人はっけん！まちたんけん」

鎌田 和宏/原作 学研プラス

自分の住んでいる町ではどんな仕事があるのかな？身近な働く人、60人を紹介！どんな仕事か、仕事場の様子、服装、使う道具、1日の仕事の様子、どんなことに気を付けているか……といった内容が分かりやすくまとめられています。



36
カ



□「それも知りたい！慣用句」

吉橋 通夫/作 童心社

相槌を打つ、頭が切れる、へそを曲げる……小学校で知っておきたい慣用句の成り立ちや意味、使い方を、分かりやすいイラストと解説で丁寧に紹介しています。

81
ヨ

□「キキとジジ 魔女の宅急便特別編 その2」角野 栄子/作 福音館書店

人間のお父さんと魔女のお母さんのあいだに、かわいらしい女の子が生まれました。名前はキキ。将来、魔女として活躍するキキの、赤ちゃんから10歳の女の子に成長するまでの特別な物語。



913
カ



□「願いがかなうふしぎな日記」

本田 有明/作 PHP 研究所

「望みはこれに書いておくといいよ。きつかなうから」亡くなったおばあちゃんからもらった日記に、願いごとを書いた光平。日記に願いごとを書く、その願いがかなうようになった。そしてある日、泳げない光平は日記に「ぼくは泳げるようになった！！！」と書いて……。

913
ホ